

## 平成24年度 長崎大学熱帯医学研修課程

熱帯医学研修課程は、文部省（当時）により昭和53年度（1978）に長崎大学熱帯医学研究所に設けられ、現在我が国唯一の熱帯医学に関する専門的な研修課程です。

### 1. 研修の目的と対象者

この研修課程の目的は、志や興味はあってもこれまで熱帯医学の幅広い系統的学習の機会が無かった人達に、熱帯医学に関する基本的かつ系統的な知識や技術を伝え、熱帯医学と呼ばれる領域の理解を助け、この領域への参入を支援することです。

対象となるのは、自分の現在の専門に熱帯医学の理解が重要と考える人、あるいは熱帯医学領域の活動にこれから参加しようと考えている人、例えば、熱帯地における保健医療分野の活動に従事しようとする人、国内における活動に熱帯医学の知識と技能を必要とする人、現在の研究領域を熱帯医学に拡大しようとする人などです。

### 2. 研修期間

平成24年4月4日（水）から6月29日（金）の3ヶ月間。（土・日・祝日は除く）

### 3. 定員・応募者

定員15名のところ、今年度は36名の応募者があり、選考の結果、20名が採択され受講しました。（研修生内訳は医師8名、看護師9名、臨床検査技師ほか3名）

### 4. 研修課程の内容

熱帯地における医学的諸問題についての初歩的な、しかし広範な知識と、それらを応用するにあたって必要な基本的技能に関する講義・実習を行うとともに、医学的な知識・技能にとどまらない広範な周辺分野の話題を提供します。

ウイルス学、病原細菌学、原虫学、寄生虫学、病害動物学、環境生理学、感染生化学、病理学、免疫学、遺伝学、疫学、人類生態学、社会医学、内科学等の広きに亘り、講義、実習、野外実地研修によって構成され、特別講義では世界的視野から見た熱帯病の実態、社会的・文化的背景、国際協力の現状と重要性等を取り上げています。

### 5. 講師

本研究所教員、本学教員及び学外の大学・病院・研究所等の教員。  
WHO等で海外において活動されている方。

### 6. 修了者

研修の全課程を修了した研修生には修了証書及び英文のダイプロマが授与されます。